

～ひだまり～

3年3組 学級目標

日進月歩
～全員で、全力で～

第3学年だより

第7号

作文特集号「3年生になって」～3組～

先週から、作文特集号を発行しています。

1組、5組に続いて、今回は3組の作文を紹介します。今回も、素晴らしい2作品を掲載しますので、是非お読みください。

「残りの時間でできること」

昨年の自分は全てのことにやる気がなかった。部活は来年もあるし、受験は1年以上時間があるので何も考えていなかった。その結果、何の成長も感じないまま1年が過ぎ、自分が3年生になっていた。

今の自分に残された時間はとても少ない。受験まで1年もなく、部活の引退試合までは2ヶ月を切っている。この少ない時間の中で、自分のやりたいことや進路も考えるのは大変なことだと思う。

しかし、何もできないほど時間が少ないとも思わない。2ヶ月もない部活を、新しい先生とともに何が必要か考えながら全力で取り組み、勝っても負けても悔いを残さず引退したい。

また、受験まで1年もないので、最初は部活との両立が大変だが、自分に合う高校を調べ、そこに絶対受かるという気持ちで学習に励みたい。

自分は、もう最高学年だ。時間を無駄にする暇はないし、受験勉強も部活も他の人より大変だと思う。しかし、それは昨年の自分が時間を無駄にしたからだ。その分、今年の自分が2年分の学習と部活をする気持ちで、残された時間全てのこと全力で取り組みたい。

裏面にも、もう1作品を掲載してあります。そちらも併せてお読みください。

「進路について」

私は、中学3年生になって、いよいよ進路を考え始める時期が来ました。

私は中学2年生の後半から進路について少しずつ考え始め、今では将来に向けて、どんなことをするべきか、真剣に考え始めるようになりました。

まず私は、進路を決めるうえで大切なのは、興味をもっていること、得意なことを見つけることだと思います。

私は、「将来何になりたい？」と聞かれた時に、医者、社長などという職業に憧れを持っていました。しかし、最近になって、そんな単純なことではなく、自分の興味や得意なことでどうやって社会に貢献できるのかを考えるようになりました。

私が興味を持っていることは、医療系に就くことや、給料が高く安定した職業に就くことです。しかし、具体的に何になりたいかは決まっていないので、商業高校に行って資格を沢山とり、色々なことに挑戦し、将来に繋げていきたいと思いました。

私がもう一つ大切だと思ったことは、友達や家族の意見を聞くことです。意見を聞くことで、自分の視野を広げることができると思ったからです。

これからのことについて、どんな職業に就くとしても、社会で活躍するためには、常に学び続けることが必要だと思います。

私は人との関わりを大切にし、周りの人を助ける仕事に就きたいと考えているので、その大きな決断をするためにしっかり準備をしていきたいと思いました。

今回の2作品、どちらも、その決意の強さが伝わる作文でした。さすが3年生です。次回の作文も、今から楽しみです！